

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、一時的にドル安レアル高となる局面もありましたが、前日対比あまり水準の変わらない展開でした。朝方は、米国経済への懸念により利上げ観測が後退した前日からの流れを引き継いだことや実際に米新規失業保険申請件数が前週比で拡大したこと等からドル売り優勢となり、1ドル=3.85レアル台半ばへドル安レアル高が進みました。その後、同水準近辺でのみ合いが続きましたが、それ以上のドル売りレアル買い要因にも乏しく引けにかけては1ドル=3.89近辺へ戻しました。

米ダラス連銀のカプラン総裁は、3月のFOMCで当局者らがどのような決定を下すのか判断するのは時期尚早だとして不透明な経済情勢が雇用やインフレに及ぼす影響について見極めている、と話しました。米国経済の先行きに懸念が高まっている状態の中、利上げ観測の過度な後退に釘を刺した形です。市場は年内利上げなしをほぼ織り込んだ水準まで取引されたので、ここからの更なるドル売りには相応の悪材料が必要になると思われます。一方、ブラジルの要因は材料不足で小康状態ですが、カーニバル休暇明けには政治・経済への懸念がいつクローズアップされてもおかしくありません。短期的なドル安相場の底が近いうちに見えてくるでしょう。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月3日	2月4日	前日比	1月4日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8960	3,8902	-0,0058	4,0399	-0,1497
	対円	JPY	30,26	30,02	-0,24	29,57	+0,45
	対ユーロ	BRL	4,3226	4,3612	+0,0386	4,3745	-0,0133
円	対ドル	JPY	117,90	116,78	-1,1200	119,44	-2,6600
	対ユーロ	JPY	130,93	130,88	-0,05	129,37	+1,51
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	39.589	40.822	+1.233	42.141	-1.319
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	475,7	468,2	-7,5	501,8	-33,6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	15,97	16,23	+0,26	16,41	-0,18
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,66	14,72	+0,06	16,01	-1,29
3 Months US Dollar Libor		%	0,621	0,621	+0,000	0,612	+0,009
CRB Index (国際商品指数)		Index	164,2	163,5	-0,7	174,5	-11,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

